



ミナミの地で花開いた「文楽」の魅力に迫る！ 『南海沿線文化セミナー』を開催します

南海電鉄（社長：遠北 光彦）では、平成28年度『南海沿線文化セミナー』を10月2日（日）に開催します。

平成20年度から開催している同セミナーは当社沿線の活性化を目的としたもので、歴史・文化・風習などの紹介を通じて参加者に沿線の魅力や価値を再認識していただいています。

9年目となる今年度は、南海沿線であるミナミの地で栄えた「文楽」の魅力について紹介します。文楽（人形浄瑠璃）の起源は16世紀末と考えられ、貞享元年（1684年）に竹本義太夫が大阪・道頓堀に竹本座を旗揚げして人形芝居を上演したことがきっかけで花開いたと言われています。文楽の演技は浄瑠璃を語る「太夫」と情景や心情を表現する「三味線」、一体の人形を三人で操る「三人遣い」により高度な芸術性をもつ人形芝居で、平成15年にはユネスコ無形文化遺産として認定され、日本を代表する伝統芸能の一つとして確立しています。

今回、南海沿線で生まれ育った人形浄瑠璃文楽座の桐竹勘十郎氏に「文楽の魅力」をテーマとして、文楽の特徴や沿線でのエピソードを中心に講演いただきます。

ぜひ奮ってご参加ください。



桐竹 勘十郎 氏



義経千本桜より 撮影：森口ミツル

1. 平成28年度南海沿線文化セミナー 「文楽の魅力」について

(1) 講師

人形浄瑠璃文楽座・人形遣い 桐竹 勘十郎(きりたけ かんじゅうろう)氏

(2) テーマおよび内容

◆テーマ：文楽の魅力

◆内容：文楽の楽しみ方や講師の沿線でのエピソードを紹介します。

(3) 開催日時

平成28年10月2日(日) 13:00～14:30(開場 12:30)

(4) 開催場所

大阪府立大学 I-site(アイサイト)なんば2階(大阪市浪速区敷津東2-1-41)

(5) 募集定員

250人(抽選制・事前申し込み制)

(6) お客さまのお申し込み方法

◆当社オフィシャルサイトでのお申し込み

【応募期間】8月10日(水)から9月14日(水)まで

【アドレス】<http://www.nankai.co.jp/odekake>

◆郵送でのお申し込み

チラシに添付しているはがき(当社主要駅などで設置)、または郵便はがきに必要事項を記入して以下の宛先にお送りください。

【応募期間】8月10日(水)から9月14日(水)まで ※当日消印有効

【必要事項】参加ご希望者(複数人の場合は代表者)の

①郵便番号・住所・電話番号 ②氏名 ③職業(学校名)

④年齢 ⑤性別 ⑥人数(最大4人まで)

【お送り先】〒556-8503(住所不要)

南海電鉄 営業部 「南海沿線文化セミナー」係

◆当選者への連絡

9月下旬ごろ、当選者宛に参加証を発送します。

(7) 後援

大阪府、大阪市、大阪府立大学、歴史街道推進協議会

(8) 協力

読売新聞大阪本社

2. お客さまのお問い合わせ先

南海テレホンセンター TEL:06-6643-1005(8:30～18:30)

以上